

第7回仙北市新春書き初め大会  
新年の思いをのせて筆運ぶ

1月6日、角館交流センターで仙北市新春書き初め大会が開催され、市内の小学生から高校生まで60人が参加しました。

「げんき」「希望の年」など各学年ごとに課題が定められ、参加者は一字ごとに新年の思いを込め、筆を運んでいました。



金賞（敬称略） 太田円（白岩小1）、木村虎太郎、山口隆真（以上角館小2）、佐々木美祐（中川小2）、久保田ひかる（生保内小3）、石川大雅（神代小3）、高橋匠一（中川小3）、千葉由希（神代小4）、蓮沼千怜（角館小4）、藤原瑠南（中川小4）、

布谷那奈（神代小5）、戸澤彩（角館小5）、佐々木美祐（中川小5）、小野凌華（生保内小6）、藤原夏菜（神代中2）、後藤夏希、進藤里香子、高橋真奈、佐々木滯花、渡部仁美（以上角館南高）

角館ライオンズクラブ  
角館小にパネル寄贈

1月6日、角館ライオンズクラブ（草薨芳春会長）から角館小学校（佐藤康裕校長）に「展示用パネル」が寄贈されました。佐藤校長は「間仕切りや展示に使用できるのでありがたい。有効に使わせていただく」とお礼の言葉を述べました。



仙北市事業所視察会  
就職希望の高校2年生が参加

12月26日、市内の高校2年生を対象とした事業所視察会が開催されました。

この視察会は、就職を希望する生徒に市内事業所への関心を深めてもらうとともに、地元就職や定住を促進することを目的とし、仙北市企業等連絡協議会（安藤大輔会長）が行ったもので、角館高校、角館南高校の両校から15人が参加しました。

当日は視察に先立ち、ハローワーク角館の茂木所長から就職活動のアドバイスを受けた後、



ハローワークで求人検索システムの使い方を教わる生徒たち

角館キッズ学び教室  
長期休みの学習リズム作りに一役

12月26日から28日までの3日間、角館キッズ学び教室が総合情報センターで行われ、市内外の小中学校の生徒104人が参加しました。

今回で20回目のこの教室は、「楽しい学習オタスケマンの会（菅原正五郎会長）」が子どもたちの自学自習を支援しようとしたもので、退職した先生や高校生などが「オタスケマン」



となり、子どもたちの学習指導にあたりました。

おめでとございます  
白寿のお祝い

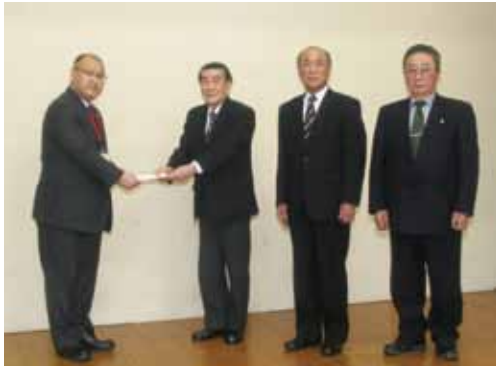
1月8日、須田君代さんが白寿を迎え、市からお祝いと花束が贈呈されました。



市内三地域審議会  
地域防災の在り方について答申書

この度、田沢湖地域審議会、角館地域審議会、西木地域審議会から「地域防災のあり方」について、答申書が門脇市長に手渡されました。

これは、近年、自然災害が多発する中、市民と行政が役割を明確にしながら互いに協力して防災に取り組もうと、市が各地域審議会に諮問したもの。各地域審議会では、高齢者対策、情報伝達対策、自主防災組織対策などについて、合同地域審議会等を通じて検討してきました。受け取った門脇市長は「この答申書の貴重な意見を活かし、



災害に強い市となるよう努力する」と各地域審議会へお礼を述べました。

秋田を舞台にした韓国ドラマ「アイリス」秋田ロケ記念  
アイリスミュージアムオープン

韓国ドラマ「アイリス」の秋田ロケを記念したアイリスミュージアムが、JR田沢湖駅とたざわ湖スキー場銀嶺ハウスにオープンしました。

一般公開に先立ち、12月22日に行われたオープニングセレモニーには、チョン・テウォン氏（アイリス制作会社代表）やキム・ヨンチョル氏（NSS局長ベク・サン役）が出席し、ミュージアムの開館を祝いました。

- ①JR田沢湖駅 展示物：エントランスポスター、ロケ風景等パネル、NSS秋田支部をイメージした映像室、ロケにちなんだグッズ など
  - ②たざわ湖スキー場銀嶺ハウス 展示物：山小屋ロケセットの一部再現、ロケ風景等パネル、ロケで使用したグッズ など
- 開館時間：スキー場の営業時間



ミュージアム入り口でのチョン・テウォン氏（前列右から2人目）、キム・ヨンチョル氏（前列中央）